

甲府 退互だより

第37号

発行 山梨県教職員互助組合
退職互助部甲府地区
発行人 八野耕一
発行日 令和6年7月25日
事務局 ☎400-0861
甲府市城東一丁目12-28
甲府市教育会館内
TEL 055-237-1499

県外研修

「生命の星・地球博物館」と「小田原城」 日帰りの旅 に 参加して

参加者 33名添乗員1名乗務員2名、合わせて36名を乗せ、7時30分甲府駅よつちやばれ広場を出発、天気は上々、バスの中は和気藹々、おやつもいっぱい、すべて満ち足りた旅の出発でした。

山梨・静岡・神奈川と変わりゆく富士山を、右に左に眺めるバスの窓は美術館のよう、添乗員さんに作っていただいた自作ビデオ、鈴木先生の資料と説明も聞きながら一路「生命の星・地球博物館」へ。創立29年もたつというこの博物館、1Fに地球を考える（固体地球の営み）生命を考える（地球生物の営み）、3Fに神奈川の自然を考える（神奈川の大地と生命）自然との共生を考える（人類の現在と未来）という4つのコンセプトから成り立つ山梨にはない形の博物館でした。

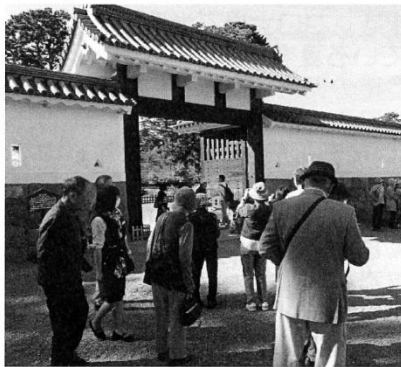


展示物も数多く、隕石・鉱物・化石・植物・動物・菌類と幅広く、実物に手を触れることができるものもあり（隕石・アンモナイトの化石壁等）

太鼓の触感や臭いも体験でき実物の魚の剥製、恐竜の骨格、石化した樹木等、さらに大百科事典の中に納められた本物の標本等々、1時間半の滞在では、あまりにも内容が膨大すぎて、とてももったいない気がしました。腰をすえて一日がかりで観に来る所ようです。（一日でもたりないかも）

次は昼食「かまぼこの鈴廣」のバイキング、オードブル的なかまぼこの使い方は今後の参考にもなりました。和洋中が取り揃えられ、ミニデザート等のかずかず、お腹と相談なんかすることも忘れて、目もお腹も大満足、皆”幸せ”を感じたお顔をしていました。

小田原城址公園は、二手に分かれて、ガイドさんに引かれての見学となりました。みどりさん（ガイドさんの名前）がとても分かりやすく、いつもなら見過ごしてしまいそうな所や、成り立ちを詳しくていねいに



説明して下さり、質問にも気持ちよく、やさしく答えていただきました。何回か来たことのある方も“へー”“ホー”“そういう事か”などの声もれ聞こえていました。

天守に登ると駿河湾が目の前に広がり、秋の風と共に心も身体もゆったりと癒やしてくれました。

再びかまぼこの鈴廣に戻り、“買い物タイム”ここぞとばかり、たくさんの土産を買って、バスに戻り皆満足げでした。

帰りのバスの中は、やや、お疲れモード”。皆さんの一言感想を聞きながら”よい旅”ができたという実感を共有できた楽しい一日でした。この旅を企画運営して下された役員さんたちには”感謝”の一言です。次の機会を楽しみにしています。ありがとうございました。

（堀内 美雪）



退職互助部甲府地区総会

新型コロナウイルスは、五類感染へと移行されましたが、感染者が依然増え続けておりましたので、今年度も記念講演会と新入会員歓迎の集いは中止になりました。

来賓として挨拶をお願いした伊勢小学校の小田切利幸先生に、コロナ禍の3年間で学校現場が大きく変化しているという様子をお話して頂きましたので、皆様に概略をお知らせします。

コロナ感染症が五類に引き下げられ、学校現場は次第にコロナ禍前の状態に戻りつつあります。その結果現場は一気に多忙化が戻ってきたような感じがしています。

3年間のブランクは大きく、一つの行事をするのも、その行事自体を知らない職員が半分以上であったり、並び方すら分からない状況で、新たな行事をするかのような錯覚に陥ってしまいます。

また、アフターコロナに向けた教育課程の見直しも急務となっています。コロナ禍で半日実施していた運動会、中止している夏季休業中のプール開放、連合音楽会等々、今後の実施形態などの検討が各校で行われています。コロナ禍以前に戻すもの、コロナ禍を通して改善したものを今後活かすものなど、教育課程の再構築が今年度の大きな課題となっています。

大きな課題がたくさんある中、以下の4つについてお話していただきました。

一つ目は不登校問題です。コロナ禍の影響で学校に向かう意欲の減退も一つの原因ではありますが、この3年間で不登校が激増しています。甲府市においては「甲府市不登校総合策」として「甲府市児童生徒支援センター」を創設し、「不登校」「いじめ」「特別支援教育」に関する相談を受けやすくするため、窓口を一元化する体制が整えられました。

さらに、「あすなる教室」の拡充も図られましたし、市役所本庁舎3階に子ども・青少年総合相談センター「あおぞら」(青少年相談・ヤングケアラー担当)が開設されました。

二つ目は「学校運営協議会」の設置です。いわゆるコミュニティスクールが全小中学校に設置されました。学校運営委員として15から20名程度を委嘱し、校長の学校経営の承認や学校の教育活動の支援などを目的に設置されました。

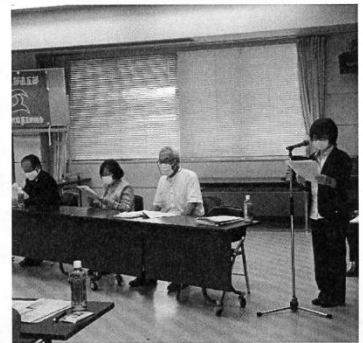
三つ目はICT教育の充実です。一人一台端末が導入されて3年目、授業での使用が普通になってきました。「端末を文房具のように使いこなす」ことを目的に、様々な実践が行われています。家庭への持ち帰りも行われ、宿題などの課題に取り組んでいます。

現状の課題としては、どのように使いこなすか、また、学校間、学級間の差が著しいということです。

四つ目は、部活動の地域移行です。甲府市では令和8年度を目途に、部活動の地域移行を検討しています。人材確保、教育内大会の在り方、オープン参加による移動費等の増大、謝金等多くの課題が山積みしています。

以上、現状の取り組みについて説明していただきました。ここ数年の学校現場の変容は著しく、教職員は一つ一つへの対応に苦慮しているとのことです。退職互助部の皆様方のご支援を今後もお願ひしたいとおっしゃってお話を閉じておられます。

(N・S)



「やっと晴れた」グラウンドゴルフ大会

実施日の10月4日(水)は早朝より雨が降り、翌週に延期となった。その週はその日だけ雨で、他の日はすべて晴天。なんて運が悪いんだ。昨年は実施日と予備日も雨だった。一瀬宏先生からグラウンドゴルフ部長を引き継いだ年なのに、実施できなかった。今年もかな……。小森先生や三浦先生が参加者を募って下さっているのに、困ったな。雨天延期を八野会長と手塚幹事長に相談すると、お二人とも私をなぐさめ、励まして下さった。そのお気遣いはありがたいが、「雨男」は昨年からずっと雨を降らせている責任を感じた。お願いします。予備日の11日(水)は晴れて下さい。

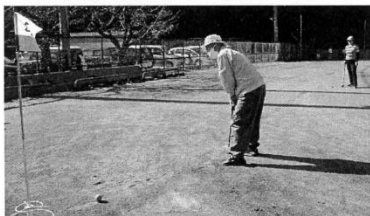
11日の予備日、やっと晴れた。八野会長と手塚幹事長に実施のお伺いを立てたが、なぜかほめていただいた。一瀬前部長が相当早く来場し、「よかったじゃねえか」。雨男は感激。

開始二時間前から矢崎先生がコースを設定してくださり、また、女性の役員の皆さんが商品を並べたり受付コーナーを作ったりして準備完了。

参加の皆さんは普段からスポーツに慣れ親しんでいらっしゃるのだろう、ものすごく上手。小さくない木製の玉を遠くの枠に一発で入れてしまう。あちこちから「ホールインワン」の声が上がり、大盛況。バーディーを打つのも難しいのに、一発で入れちゃう。お見事!

無事に全試合が終了し、表彰と賞品をお受け取りになり、皆さん笑顔でお帰りになった。

ご参加いただいた32名の先生方に感謝いたします。やはり、晴れるっていいな。 (市川 茂)



83歳以上希望退会者6名の皆さんです。

永年、退互部の福利厚生と教育文化の振興に、ご尽力賜り深く感謝申し上げます。

先生方には永年退互部の諸活動をとおして会員相互の交流を深め、福利厚生と教育文化の振興に寄与された功績は絶大です。これまでの功績に深甚なる敬意を表し、ご尽力頂きましたことに深く感謝申し上げます。

退会された皆様の、今後のご健勝及びご活躍をお祈りし、これからも退互部へのご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

退会者ご芳名 (順不同)

**新入会員
歓迎・紹介**

《新入会者 ご芳名18名 順不同》

新入会員の皆さん、490名の仲間が心から歓迎します。

本年度のカルチャースクール活動報告

☆国際交流について学ぶ会

昨年同様、昭和59年度よりご指導頂いている有泉俊子様を講師として、毎月第4火曜日の午後、甲府市の教育会館で開催しました。

テキストは「一人歩きの会話集 英語」を使用し、基本会話・基本表現・場面別会話等を学びました。そのほかにも、講師の先生が準備して下さる貴重な資料で、外国と日本との習慣、文化の違い等知ることができました。

☆クローバー女性学級

女性学級としての登録により、東公民館を無料で使用でき、甲府市の出前講座や市に登録している講師の講座を受講できるというメリットを利用して活動しています。以下は活動内容です。4/12(水)開級式・歌って、笑って、リフレッシュ 講師・・・中なほみ様 5/10(水)信玄ミュージアム 6/14(水)歌って、踊って、輪になって 講師・・・伊藤佑子様 7/12(水)心の健康について～ストレスをためない暮らし方～ 講師・・・甲府市地域保健課様 10/11(水)寄せ植え 講師・・・フラワーセンターマツオ様 11/8(水)フラダンス 講師・・・天野江美様 12/20(水)山日新聞印刷センター見学 1/10(水)味噌づくり 講師・・・五味醸造様 2/14(水)チョコブラウニー・フルーツグラタンづくり 講師・・・萩原雅子様 3/13(水)閉級式・～自身ある美しさを～ふるまいのマナーズ&礼儀作法 講師・・・初鹿野昌子様

☆あじさい女性学級

今年度の活動は、学習会(第3火曜日午前)と健康体操(第4水曜日午後)でした。学習会は、講演会、施設見学、手芸等幅広く行いました。健康体操は、健康長寿を目指した運動を月に1回定期的に行ってきましたが、更なる運動の充実を目指して別組織に移行したために、学級活動としては11月で終了しました。

以下は具体的な内容です。4月開級式・漢方でキレイ元気(出前講座活用) 5月健康長寿を目指して(学級内講師)・館外学習-バラ園見学 6月ポケットポー子作り(学級内講師) 7月会員交流会 8月ポーセラーツ(市報償費活用) 9月季節の変化と食生活(出前講座活用) 10月女性学級合同学習会「音楽法話」私が私になるために 11月館外学習-国宝大善寺、清白寺見学(甲府市市用バス利用)・編み物 ボトルカバー①(学級内講師)

12月編み物 ボトルカバー②(学級内講師) 1月カインドフレーム(市報償費使用) 2月フラワーアレンジメント(市報償費使用) 3月閉級式・フランス文化講座(出前講座活用)

退職互助部甲府地区「囲碁を楽しむ会」(仮称)の会員を募集中！！

囲碁のことがよく分らない初心者同志で会を立ち上げて、
気軽に楽しく活動〔囲碁〕をしたいと思っています。

- 1 会場 甲府市教育会館(城東1-12-28)2階会議室
- 2 活動 年間:6~10回程度(この秋から活動開始の予定) 第3水曜日の9:30~11:30
- 3 会員数 10人程度 4 助言者 八野耕一先生と今澤敬一先生 5 会費は取らない予定

◆ 入会希望の方は、林学(発起人)に電話(080-5063-7355)で連絡をください。

令和6年度事業のご案内

「楽しいこと」や「勉強になること」が、いっぱいあるので、是非、多くの方々のご参加をお願い致します。
懐かしい方々に、お会いできますよ！！

1 退職互助部の退教協総会・新入会員歓迎の集い・記念講演会

(1) 日 時 令和6年7月25日(木)午後1時開会

(2) 会 場 甲府市教育研修所 2階 第3研修室
・退教協総会、記念講演会の順に行います。

* 新入会員歓迎の集いは、定年延長・感染症防止等のため中止し、新入会員には記念品と加入の礼状を同封してお届けします。

(3) 記念講演会 演題「電話を使った被害の傾向と対策」
講師「甲府市消費生活センター相談員」



2 県外研修

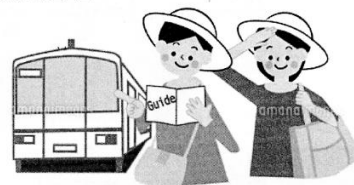
(1) 日 時 令和6年10月17日(木)午前7時発 午後7時頃甲府駅北口着

(2) 集 合 場 所 甲府駅北口(「よっちゃんばれ広場」の南側の歩道)

(3) 予定コース 長野方面 ①松代象山地下壕
②海野宿
③無言館

(4) 備 考 おやつと、飲み物を用意します。

【詳細は、配布の催事案内参照】



3 親睦グラウンド・ゴルフ大会開催

(1) 日 時 令和6年10月1日(火)午後1時30分～4時
※ 予備日4日(金)

(2) 会 場 甲府市緑が丘スポーツ公園・球技場

(3) 参加申込 葉書に郵便番号・住所・氏名・電話番号記入

(4) 締め切り 8月30日(金)

(5) 表 彰 ①団体賞 ②ホールインワン賞 ③ラッキー賞(10人)
④参加賞(全員)

(6) 備 考 用具は会で用意した物を使います。お茶を1本用意します。
【詳細は、配布の催事案内参照】



4 カルチャースクール

教室名	会 場	担 当 者	電 話
国際交流について学ぶ会	市教育研修所		
クローバー女性学級	東 公 民 館		
あじさい女性学級	中 央 公 民 館		

わたくしたちの教室で、
一緒に楽しく過ごしましょう
・会員相互の親睦を深め、共に生涯学び続けようとする実践の場です。
・囲碁に関しては、前のページをご覧ください。

編集後記

退職して10年が経ち、「光陰矢のごとし」を意識することが多くなりました。
毎日充実した時間を過ごしているのだろうか？社会のために何か活動しているのだろうか？答えは自分自身の心としっかり対峙して出してみようと思います。
板東真理子さんの著書「70歳のたしなみ」の中で、キョウイク、キョウヨウの大切さが記されていますが、今日行く所がある、今日用がある。それが私たちのたしなみになるのではとも思います。
同時に「終活」についても最近考えるようになりました。しかし、整理する段階で、必要、不必要を判断する際に、優柔不断になっています。